

「産廃チェック制度」の実施状況（平成 26 年度）

1 経過

| | | |
|---------|---------|---|
| 平成 26 年 | 3 月 | 25 年度の優良事業場認定（9 事業場（申請 12 件）） 認定証授与式（「第 14 回環境フォーラムきょうと」で実施） |
| | 4～9 月 | 制度の周知，チェックシートの配布（市 HP 掲載）等 （チラシ個別送付約 1000 件，説明会等での制度紹介） |
| | 7～9 月 | 認定申請の受付（24 件） |
| | 10～12 月 | 審査（実地調査） |
| | 12 月 | 審査結果の通知（23 件が認定基準に適合） |
| 平成 27 年 | 2 月 | 26 年度の優良事業場認定に係る広報発表，HP 掲載 |
| | 3 月 | 26 年度の優良事業場認定（23 事業場） 認定証授与式（「第 15 回環境フォーラムきょうと」で実施） |

2 実地調査等の審査状況

（1）印象に残った事例等

- 初年度に認定に至らなかった事業場の認定（2 件）
- 同一会社の複数店舗等がそれぞれ申請するケース（10 件）
- 担当者による産廃処理施設の訪問（㊸ 9/24 件中）（㊹ 4/12 件中）
- 電子マニフェストの導入（㊸ 11/24 件中）（㊹ 1/12 件中）
- 環境マネジメントシステムの導入（20 件）
（ISO 8, KES 3, エコアクション 21 8, 独自 1 /24 件中）
- 本制度への取組による社内のモチベーション向上（→ 環境関連の賞を受賞）
- 分別の徹底による有価物の売却益をテナントに還元
- 廃棄物等の環境部門を統括する専門部署の設置
- 環境配慮型商品の販売促進（10 件）
- eco 検定や 3R・低炭素社会検定等の合格者への報奨金の支給 など

（2）指導による改善例

- 委託契約書の保存方法（すぐに出てこない）

（3）認定できなかった理由

- 自社運搬（現場→事業場）をする車両について，産業廃棄物の収集運搬車両である旨の表示の不備
- 事業系一般廃棄物が家庭ごみに混入 など

いずれも改善済み

3 認定事業場（認定日：平成 27 年 3 月 7 日）

別紙 1 のとおり

4 市ホームページの公表状況

一覧表のほか、個票を掲載（別紙2参照）

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000163325.html>

5 ロゴ等

ロゴの使用を認めると共にステッカーを配付

記念品（ノート等）を作成・配付

6 今後の課題

- 「排出事業者全体の意識の向上」（ボトムアップ）という制度目的に照らし、比較的規模の小さい事業場への浸透をより一層図る必要がある。
 - ・ 「チェックシート」の活用等の働きかけ
 - ・ 認定・公表の小規模事業場へのアピール
- その他

産廃処理・3R等優良事業場（平成26年度）

(申請順)

| 事業場の名称 | 業種 | 行政区 | 認定履歴※ |
|---------------------------|--------------|-----|-------|
| 京都府赤十字血液センター | 医療, 福祉 | 東山区 | |
| 京都駅ビル | 不動産業, 物品賃貸業 | 下京区 | |
| 国立大学法人京都工芸繊維大学 | 教育, 学習支援業 | 左京区 | |
| 日本たばこ産業株式会社 関西工場 | 製造業 | 伏見区 | ㊦ |
| 日本電産株式会社 | 製造業 | 南区 | |
| 河北印刷株式会社 | 製造業 | 南区 | ㊦ |
| キヤノンマーケティングジャパン株式会社 京都営業所 | 卸売業, 小売業 | 中京区 | ㊦ |
| 学校法人京都精華大学 | 教育, 学習支援業 | 左京区 | ㊦ |
| 日本紙工株式会社 関西事業部 | 製造業 | 南区 | ㊦ |
| リゾートトラスト株式会社 サンメンバーズ京都嵯峨 | 宿泊業, 飲食サービス業 | 右京区 | ㊦ |
| 京都三菱自動車販売株式会社 本社十条店 | 卸売業, 小売業 | 南区 | |
| 〃 吉祥院店 | 卸売業, 小売業 | 南区 | |
| 〃 山科店 | 卸売業, 小売業 | 山科区 | |
| 〃 カドノ店 | 卸売業, 小売業 | 右京区 | |
| 〃 醍醐店 | 卸売業, 小売業 | 伏見区 | |
| 〃 伏見店 | 卸売業, 小売業 | 伏見区 | |
| 〃 中京店 | 卸売業, 小売業 | 中京区 | |
| 〃 北山店 | 卸売業, 小売業 | 北区 | |
| 東レコーテックス株式会社 | 製造業 | 南区 | ㊦ |
| 山中産業株式会社 | 製造業 | 右京区 | |
| 月桂冠株式会社 昭和蔵 | 製造業 | 伏見区 | |
| 〃 大手蔵 | 製造業 | 伏見区 | |
| 株式会社インダ | 製造業 | 左京区 | ㊦ |

※ 「㊦」は、平成25年度にも認定を受けられた事業場です。

認定履歴

—



月桂冠株式会社 昭和蔵

| | |
|--|---|
| 所 在 | 伏見区片原町 300 |
| 業 種 | 製造業 |
| 規 模 | (従業員数 205人) (敷地面積 35,530㎡) (延床面積 35,620㎡) |
| 月桂冠株式会社のページ (外部リンク) | |



<事業場記載欄>

| | |
|---|---|
| 事 業 概 要 | 清酒、プラムワイン、焼酎、みりん、リキュール、調味料の設計開発・製造・販売 |
| 産 廃 処 理 に関すること ・ 3 R の 推 進 など環境負荷 の低減に関 する こと | <ul style="list-style-type: none"> ・分別を徹底することで、有価売却やリサイクルを推進し、廃棄物の排出量を削減している。 ・排水処理の余剰汚泥を焼却処分から堆肥化するリサイクルを推進してきたが、現在は新しい排水処理施設を導入し、余剰汚泥の出ないタイプに変更している。 ・酒造りの副産物である酒粕を主体とした肥料を用いて稲を育て、収穫した米で酒を造り、酒粕を肥料として再び土に返して稲を育てる、「米から酒へ・酒から米へ」の循環型の酒造りを実施している（第12回京都環境賞特別賞（企業活動賞）受賞）。 ・エコ検定、3R・低炭素社会検定に合格した社員に報奨金を支給している。 |

<京都市のコメント>

| | |
|---------------------------------|--|
| 実 地 調 査 の 結 果 等 に 関 する こと | <ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントに対する高い意識を持たれており、ISO14001の認証取得のほか、地球温暖化防止活動環境大臣表彰の受賞、京都府エコ京都21地球温暖化防止部門エコマイスター認定など、様々な方面から評価されている。 ・小学校での環境学習の出前授業や見学会の受入れなどにも積極的に取り組まれている。 |
|---------------------------------|--|